

医療センターニュース

編集：三重県立総合医療センター広報紙編集委員会

<http://www.mie-gmc.jp/>

〒510-8561 四日市市大字日永5450-132

TEL(059)345-2321(代表)

E-mail:sogohos@mie-gmc.jp



第8回 市民公開講座の様子

もくじ

アレルギー性鼻炎の診断と治療について…………… 2	当院(地域連携課)からのお願い…………… 9
アレルギー性鼻炎・目のかゆみ対策…………… 3	事務補助職員(医事・医師事務作業補助)を募集します!……………10
睡眠時無呼吸症候群の検査…………… 4	院内ボランティアを募集します……………10
高性能3.0T(テスラ)MRI診断装置について…………… 6	外来診療医師担当表……………11
当院の協力病院(連携医療機関)紹介 佐々木整形外科…………… 8	交通のご案内……………12
いいだ整形外科…………… 9	

アレルギー性鼻炎の診断と治療について

耳鼻咽喉科 鈴木 恵理

アレルギー性鼻炎は症状として、発作性くしゃみ、水様性鼻漏、鼻閉塞を3主徴とし、明らかに抗原によっておこる場合をアレルギー性鼻炎と言い、アレルギー検査が陰性で抗原が不明のものを血管運動性鼻炎と言います。

アレルギー性鼻炎には、花粉症などの季節性アレルギーと、ダニやハウスダストなど1年中抗原のあるものが原因の通年性鼻炎と、環境因子によるアレルギー性鼻炎(ペットが原因のイヌアレルギーやネコアレルギーのほか、カビアレルギー等)があります。ですので、イヌアレルギーの人が、外出時にマスクをしてスギ花粉を吸わないようにしていても、家でイヌを飼っていても何の効果もありません。

また、夏に花粉症状が出るので、自分は反応が遅いスギ花粉症であると思っても、実は夏に飛散する花粉のカモガヤアレルギーの場合もあります。

ハウスダストアレルギーとスギ花粉症など、複数の抗原によってアレルギーが起こっている場合や、以前は検査をして原因が見つからなくても、年齢とともに徐々に抗原に**感作**され、新しい抗原が増えることもあります。

自分が何に**感作**されているかを項目別に調べるには、血清中抗原特異的IgE濃度測定が有効ですが、採血をして結果が出るまでに1週間ほどかかります。

※**感作**…ある抗原に対して、アレルギー反応を起こしうる状態(にすること)

アレルギー性鼻炎の治療としては、点鼻薬、内服薬による薬物療法が主となります。

デポステロイドの筋肉注射は副作用(満月様顔貌、皮膚、皮膚付属器障害、月経異常などの適用部位障害、副腎皮質機能低下など)が起こり、ステロイド薬の血中濃度の調節が不可能となるために望ましくないとされ、保険適用外となっています。

手術的治療として、下鼻甲介レーザー手術が簡便で痛みも少なく鼻閉に有効です。保険適用となっており、繰り返し施行することができますが、症状にあわせて追加焼灼が必要となります。

なお、レーザー手術は1年中施行できますが、スギ花粉症の場合、鼻漏が多い時には



レーザーが鼻粘膜に到達しにくいので、スギ花粉飛散時期以外に焼灼術を受けることをお勧めします。

他に、抗原特異的免疫療法の一つとして、舌下免疫療法 (sublingual immunotherapy ; SLIT) が注目されており、2014年10月から保険適用となりましたので、投薬加療をすることができるようになっています。

こちら、治療開始はスギ花粉飛散期を避ける必要がありますので、スギ花粉症でお困りの方は、まず受診していただき、血清中抗原特異的IgE濃度測定を施行したうえで、5月ごろからの特異的免疫療法開始を予定されることをお勧めします。

なお、年齢や既往症によっては施行できない場合がありますので、まず、外来受診にてご相談ください。

アレルギー性鼻炎・目のかゆみ対策

1 内服薬

- 抗ヒスタミン薬 (鼻漏タイプに)

即効性あり

副作用として眠気・口渇などがある

- 抗ロイコトリエン薬 (鼻閉タイプに)

効果発現に4週間程度を要する

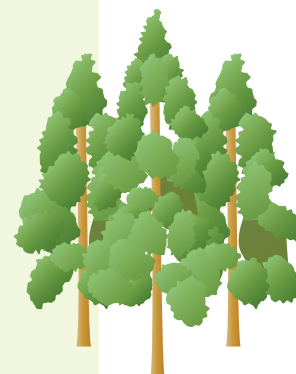
全身性の副作用はほとんどない

2 点鼻薬

- 鼻噴霧用ステロイド薬

効果発現に数日を要する

全身性の副作用はほとんどない



抗原特異的舌下免疫療法

スギ花粉舌下液 (※写真) を1日1回舌下に投与します。保険適用3割負担で14日分の薬剤費は約460円です (新薬のため平成27年9月30日までは最大14日分の処方となります)。



睡眠時無呼吸症候群の検査

わたしたちの人生の1/3は睡眠時間であるといえます。

睡眠は、身体の休息・脳の整理・体内の修復などに大変重要です。

その大切な睡眠を妨げる要因のひとつとして最近注目されている病気に、睡眠時無呼吸症候群があります。文字どおり、眠っている間に呼吸がとまってしまう病気で、SAS「サス」(Sleep Apnea Syndrome)とも呼ばれています。

無呼吸状態とは、呼吸が10秒以上止まっていることを指し、この状態が一晩(7時間の睡眠中)に30回以上、あるいは、1時間あたり5回以上あると、睡眠時無呼吸症候群です。

睡眠中の無呼吸が繰り返されると、身体に取り込まれる酸素の量が少なくなって、さまざまな臓器に障害をもたらす上に、日中に眠くなり活動が低下するなど、社会生活にも影響を及ぼすようになります。

睡眠時無呼吸症候群を放置しておく、生活習慣病の合併症を引き起こすことが明らかになっており、特に、循環器疾患・高血圧・心疾患・脳卒中・脳梗塞など発症のリスクが高くなります。

睡眠時無呼吸症候群とは

睡眠時に呼吸が止まったり、のどの空気の流れが弱くなったりする(低呼吸)状態が、1時間に何回も起こる状態で、それによって日常生活にさまざまな障害を引き起こす疾患です。

特に、

- いびきをかく
- 日中の強い眠気
- 倦怠感・頭痛
- 夜中にトイレに何度も行く
- 寝汗をかく
- 集中力・記憶力の低下

といった症状があったら要注意です



外来で簡易型検査装置によるスクリーニング検査

当院では睡眠時無呼吸症候群の簡易検査を行っています。

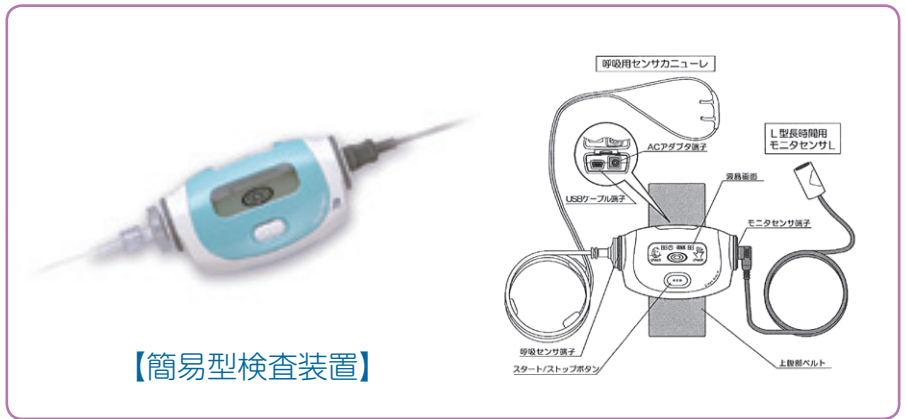
これは、睡眠中の無呼吸の程度、血液中の酸素状態と脈拍数、いびきの頻度や大きさなどを調べる検査で、患者さんご自身でご自宅で簡単に行うことができ、テープでセンサーを貼り付けていただくだけで、検査結果が記録されます。

ご自宅で検査を行っていただきますので、日常生活に大きな影響を与えることなく、よりリラックスした状態で調べることができます。

当院では、予約制でアプノモニターを貸し出し、睡眠時無呼吸症候群の診断を行っています。

ご予約された方は、受診当日に計測器をお持ち帰りいただき、就寝時に計測器を装着して計測していただきます。

そして、翌日に、計測器を当院にご返却いただくと、検査終了です。



【簡易型検査装置】

検査内容は…

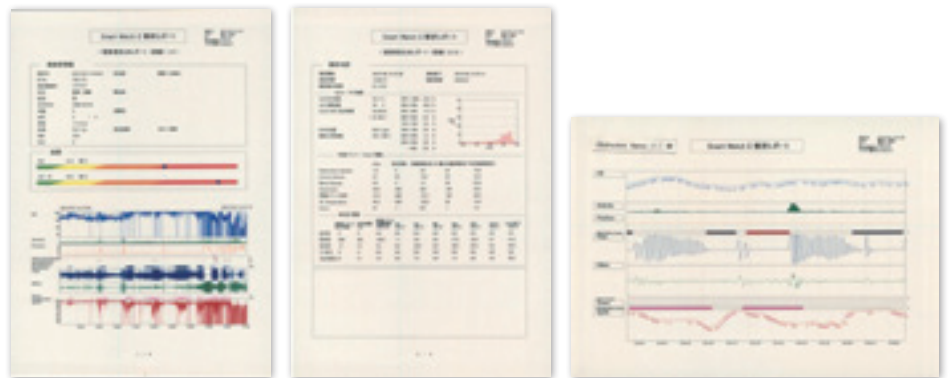
臨床検査技師が睡眠の状態を解析し、レポートにして医師に報告します。

レポートでは、

- 無呼吸の有無、その回数、無呼吸指数、無呼吸時間の平均、最大時間の登録
- 無呼吸イベント(中枢性・閉塞性・混合性など各種無呼吸および低呼吸)の有無とその登録
- 血中酸素濃度(SpO₂)の降下の有無とその登録(最小値・降下数・降下時間の平均および最大)
- 血中酸素濃度の分布

などを細かく解析します。

なお、検査の結果、さらに詳しい検査が必要であると考えられる場合には、より詳細な診断が行える関連病院をご紹介します。



【レポートの一例】

睡眠時無呼吸症候群は、ご自身では気づきにくい病気ですが、普段の生活で上記のような症状にお心当たりがある場合や、ご家族から、就寝時のいびきや呼吸停止などについて指摘された場合など、ぜひ、簡易型検査装置によるスクリーニング検査を活用してみてください。

県立総合医療センターの基本理念・基本方針

基本理念

- 1 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
- 2 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

基本方針

- 1 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
- 2 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
- 3 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
- 4 職場環境を改善し、職員のモチベーションの向上に努めます。
- 5 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

高性能3.0T (テスラ) MRI診断装置について

本年1月発行の「医療センターニュース」第47号でもお知らせしましたが、当院では、今年度当初から、高性能3.0T (テスラ) MRI診断装置の導入に向けた改修工事を実施し、昨年11月下旬からの試験運用を経て、本年1月6日(火)から運用を開始しています。

また、昨年12月から、病診連携検査のひとつとして、地域医療機関の皆さんからの検査予約の受付を開始しており、3.0Tの運用開始後の検査件数は、従来の1.5TのMRI診断装置のみの運用時と比べて、約1.4倍に増えています。

さらに、1.5Tでの実施検査が減少し、3.0Tを活用した検査へ移行している傾向がみられ、今後、3.0Tによる検査件数の大幅な増加が期待されています。

3.0TのMRI診断装置では、従来の1.5Tの装置と比べて、2倍の磁場強度とデジタルコイル(画像信号を受信するための装置)の技術向上によって、SNR(信号ノイズ比)が大幅に増加し、高性能で精度の高い診断が行えます。

この結果、短時間で高精細な画像が得られるようになり、1.5Tの装置と比べ、微小病変や動脈瘤などの検出率が向上します。



今回導入した3.0T-MRI診断装置の特徴

- 抹消血管の描出能力の向上により、微細動脈瘤の描出が可能
- 拡散強調画像の歪みの軽減により、これまで診断の難しかった脳底部の病変の診断能力が向上
- より立体的な3D画像が撮影でき、微細な病変の撮影漏れの防止、多方向からの観察・診断が可能
- 症状が出ないほどの微小出血まで確認可能
- 従来機では評価できなかった小さな膵腫瘍性病変や胆嚢病変の鑑別が可能となったほか、膵管や胆管の描出能力が向上
- 腎動脈や下肢動脈といった従来であれば造影剤が必要であった領域においても、非造影で詳細な血管画像の撮影が可能

- 軟骨の状態を詳細に診断でき、半月板や靭帯といった軟組織の撮影能力も向上
- 骨盤などにおいて、薄いスライス撮影が可能になり、画質が大幅に向上
- 非侵襲的に脊椎圧迫の程度の評価が可能
- 薄いスライス画像を重ね合わせることで、PET類似画像の撮影が可能

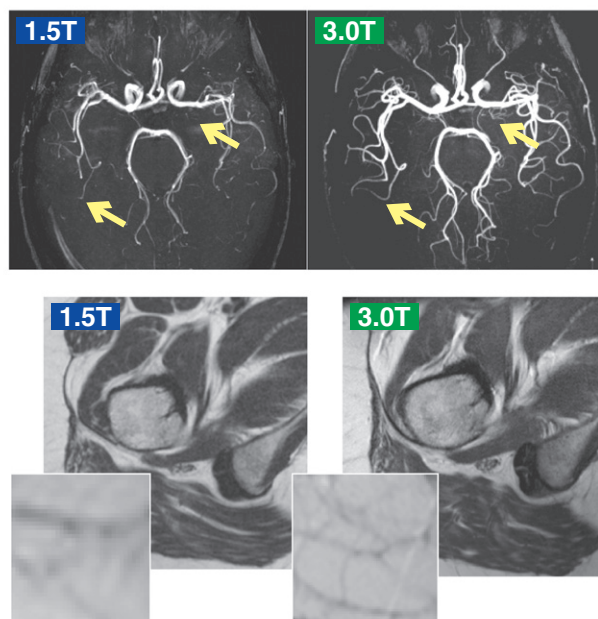
※また、その他の部位においても、従来機と比べSNR(信号ノイズ比)の向上と細かいスライス画像の撮影が可能になったことで、画質が大幅に向上しました。

また、高速で撮影が行えるため検査時間が短縮されるほか、従来の装置と比べて開口部が広いいため、圧迫感も少なく、体格の大きな方や閉所恐怖症の方でも無理なく検査を受けていただけます。

さらに、検査時に、ヘッドホンから音楽が流れるなど、検査時の患者さんの苦痛軽減が図られています。

なお、1.5Tの装置についても従来どおり運用しておりますので、子どもさんや体内に金属を保有している患者さんの検査にも対応できます。

3.0Tと1.5Tの画像比較



今回の3.0TのMRI診断装置の導入で、MRI診断装置が2台となったことにより、主治医の先生方の目的に応じて機種を使い分けた検査が行えるようになったほか、予約が取りやすくなり、これまで緊急の検査依頼に十分な対応が行えず、ご迷惑をおかけしていた面についても改善を図ることができました。

当院では、本年1月より、MRIの当日検査の受付を開始しました。かかりつけ医さんを通じた病診連携検査のひとつですので、MRI検査の詳細について、詳しくはかかりつけ医さんにご相談ください。

地域医療機関の先生方へ 救急外来への患者さんの紹介についてのお願い

救急外来へご紹介いただく患者さんの状態は、一刻を争うことが多々あります。

正確な情報が必要となりますので、地域連携課を通さずに、**代表電話(059-345-2321)**を通して、救急外来担当医師と直接お話しください。よろしくお願いいたします。

当院の協力病院(連携医療機関)紹介 第14回

佐々木整形外科 院長 佐々木 浩樹



日本整形外科認定専門医
スポーツ医
リウマチ医
日本リウマチ学会専門医

<診療科目>

整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

9:00 }	月	火	水	木	金	土	日
12:00	○	○	○	○	○	○	△

15:30 }	月	火	水	木	金	土	日
19:00	○	○	△	○	○	△	△

<外来受付時間>

- 【休診】日曜日・祝日・水曜日午後・土曜日午後
- 水・土曜 AMのみ 臨時休診あり

〒510-0833
四日市市中川原3丁目1-3
TEL 059-350-5555



日頃は、県立総合医療センターの整形外科の先生はもとより、他科の先生、地域連携室のスタッフの皆様には、お世話になりありがとうございます。

当院は、平成16年7月に中川原に開院し、丸十年を迎えたところです。方針は、スタッフ一丸となり、整形外科診療所として、けがや病気の治療はもとより、治療後も健康で豊かな生活をおくれるようお手伝いできるようにと考えております。

【整形外科】骨折、捻挫、創の縫合、膝や腰の痛み、手のしびれ、頰椎症、腰痛症、関節疾患、脊椎疾患、骨粗鬆症、五十肩、といった一般的な整形外科の診療から、スポーツ外傷まで幅広い診療を行っております。また手術が必要な方には専門の病院を紹介させていただいております。

【関節リウマチ】内服薬を用いた関節リウマチの治療を中心としておりますが、関節内注射も行っております。

【リハビリテーション】運動器疾患の治療として大切なリハビリテーションを専門の理学療法士が行います。治療だけでなく、障害の予防を含めた幅広い機能訓練や、各種リハ機器を用いた物理療法も行っております。

いずれの治療に関しても、高度でも専門的な医療に関しては、県立総合医療センター等の高次機能病院へ紹介させていただいております。



今後とも、かかりつけ医として地域に密着し地域医療の充実に努めてまいります。役割分担を図り、診療所、病院と相互連携して患者さん一人ひとりに対して標準化された質の高い医療を地域の方に効率的に提供できたらと考えております。

今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

いいだ整形外科 院長 飯田 浩次

<診療科目>

整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

<外来受付時間>

9:00	月	火	水	木	金	土	日
12:00	○	○	○	○	○	○	△

15:30	月	火	水	木	金	土	日
19:00	○	○	○	△	○	△	△

※装具相談は火曜の17:00

■【休診】日曜日・祝日・木曜日午後・土曜日午後

〒510-0101
四日市市楠町小倉768-1
TEL 059-398-3100 FAX 059-398-3101



いいだ整形外科は、平成23年10月に、四日市市楠町の塩浜街道沿いに開院いたしました。整形外科専門医として、変形性膝関節症などの膝関節痛、五十肩、腰痛症などのほかに、スポーツや事故（労災事故、交通事故も含む）による四肢の外傷などを診ています。

「最近手がしびれてきた」「お尻から脚のうらにかけて痛みがはしる」「指や関節が腫れてきた」「肩を動かすと、腕が痛い」など、訴えはさまざまです。なかには整形外科の病気ではなく、内科の病気が疑われる場合もあります。必要な検査が当院でできない場合には、県立総合医療センターをはじめ近隣の病院にお願いし、手術治療が必要な場合には、患者様の希望される病院に紹介させて頂いております。これからも、整形外科医として皆様のお役に立つように精進してまいります。よろしくお願い申し上げます。



当院(地域連携課)からのお願い

【住民の皆さんへ】

当院は「地域医療支援病院」として、地域の「かかりつけ医」からの紹介患者様に対して高度な治療を行い、また、当院での治療を終えられた患者様を「かかりつけ医」へ逆紹介するなど、「かかりつけ医」の皆さんとの連携を進めています。

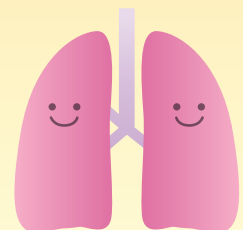
住民の皆さんもこの点をご理解いただき、日頃から、何でも気軽に相談できる「かかりつけ医」を持ち、少しでも体調に異変を感じたら早期に「かかりつけ医」を受診して、病気が重くならないように努めていただくようお願いいたします。

【地域医療機関の皆さんへ】

当院で実施しているさまざまな病診連携の取り組みについては、地域連携課が発行している「かけはし通信」でお知らせしています。

今後も、新たな病診連携の取り組みを開始する際には、「かけはし通信」でお知らせしていきますので、ぜひ、ご活用ください。

また、当院へのご要望などがございましたら、下記までお知らせください。

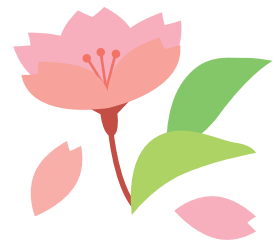


【ご連絡先】地域連携課 かけはし 電話 059-347-3519 (直通)

事務補助職員(医事・医師事務作業補助)を募集します!

現在、医事・医師事務作業補助を行う事務補助職員を次のとおり募集しています。ご興味のある方は、事務局総務課(☎059-345-2321大西)までご連絡ください。

- 募集人数：若干名
- 仕事内容：診療情報管理、診察補助、受付、データ入力等
- 免許資格：免許や資格は特に必要ありませんが、医療機関での勤務経験のある方を歓迎します。また、ワード、エクセルが使用できる方を求めています。
- 賃 金：1日7,660円(実働に応じて時間外手当支給)
- 勤務日数：土曜、日曜、祝日を除き月18日勤務です。
- 勤務時間：8:30~17:15(昼1時間休憩)
- そ の 他：通勤手当支給、社会保険・雇用保険・労働災害加入



院内ボランティアを募集します



当院では、病院ボランティア「わかばの会」のみなさんが、患者さんの療養に安らぎや潤いをもたらすための環境づくりに協力いただいています。

わかばの会のみなさんと一緒に院内でボランティアをしていただける方を募集しています。

- 募集人数：若干名
- 活動内容：週1回(月曜日午前中)、正面玄関や中庭の花壇の手入れ、受付窓口に切り花を飾る等の活動を行っています。
- そ の 他：病院ボランティアには特別な資格は必要ありません。患者さんのお役に立ちたいと思われる方で、心身とも健康であり、人を思いやる温かい心を持ち、患者さんのプライバシーを守ることができる方なら、どなたでも歓迎します!
- 応募方法：ご興味のある方は、お気軽に事務局総務課(☎059-345-2321坂枝)までご連絡ください。

外来診療医師 担当表

平成27年3月2日現在

★都合により変更することがありますので、最新の担当表をホームページかお電話でご確認下さい。

外来診療及び面会のご案内

診療受付時間 午前8時30分～午前11時30分

休診日 土・日曜日祝祭日及び年末年始(12/29～1/3)

面会時間 午前6時～午後9時(通年・状況によりお断りする場合があります)

駐車場料金 外来患者の方は無料

(それ以外の病院利用者の方は1時間まで無料・それ以降は100円)

		月	火	水	木	金
内科	初診	1 診 廣田	2 診 西浦	3 診 平林	1 診 児玉	1 診 寺島
消化器内科	再診	2 診 井上	2 診 高瀬	2 診 川崎	2 診 田中	2 診 大矢
	初診	3 診 大矢	3 診 井上	3 診 田中/森谷	3 診 高瀬	3 診 笠井/川崎
呼吸器内科	再診		5 診 森谷	5 診 笠井	5 診 前田	5 診 藤原篤
	初診	5 診 笹邊				
	初診	紹介診 吉田	6 診 油田	6 診 藤原篤	6 診 中原	6 診 前田
循環器内科	再診	7 診 中原	7 診 担当医	7 診 笹邊	7 診 吉田	7 診 油田
	初診	8 診 山本	8 診 森木	8 診 牧野	8 診 中嶋	8 診 森木
	再診	9 診 中嶋	9 診 山本	9 診 森木	9 診 牧野	9 診 牧野
※水曜日の消化器科(3診)は田中が第1・3・5週目、森谷が第2・4週目診察 ※水曜日の消化器科(5診)は笠井が第2・4週目のみ診察 ※金曜日の消化器科(3診)は笠井が第1・3・5週目、川崎が第2・4週目診察						
外科	1 診	登内	1 診 岩田	1 診 池田	1 診 登内	1 診 横江
	10:00-12:00 予約診	緩和外来			午後予約診 緩和外来	
	2 診	伊藤	2 診	11:00-14:00 小児外科 尾嶋	2 診 横江	
	3 診	池田		3 診 渡部	3 診 小西	14:00~ 予約診 乳腺外来 三重大派遣医
※水曜日の乳腺外来は横江が第1・3週目、渡部が第2・4週目診察、第5週目は休診						
心臓血管外科/呼吸器外科			1 診 鈴木	1 診 近藤		1 診 矢田
脳神経外科	1 診	深澤	1 診 深澤	1 診 田代	予約診 担当医	1 診 山道
	2 診	亀井				2 診 亀井
神経内科	初診(午前のみ)	鈴木	予約診 鈴木	初診 担当医	予約診 鈴木	予約診 古田
	初診(午前) 再診(午後)	三木	初診 古田	予約診(午後) 高橋/三木 紹介予約制 ものわすれ外来(交代制)	初診 高橋	初診 鈴木
※水曜日の神経内科(予約診)は高橋が第1・3週目、三木が第2・4週目診察、第5週目は休診						
小児科	1 診	杉山	1 診 西森	予約 太田	1 診 太田	1 診 杉山
	2 診	小川	2 診 浅野	予約 杉山	2 診 足立	2 診 櫻井
	3 診	櫻井	3 診 太田	予約 足立	3 診 西森	3 診 小川
産婦人科	1 診(初診)	谷口	1 診(初診)	1 診(初診) 午前 南 午後 秋山	1 診 朝倉	1 診(初診) 小林
	2 診	井澤	2 診 小林	2 診 谷口	2 診(初診) 大内	2 診 南
	3 診	中野	3 診 朝倉	3 診 田中	3 診 午前 中野 午後 1ヵ月健診	3 診 午前 朝倉 午後 徳山
			4 診 午前 秋山 午後 南	4 診 井澤 母体胎児診断	4 診 リンパ浮腫相談室(月2回)	4 診 午前 谷口 午後 大内
整形外科	紹介診	北尾	膝関節外来 再診予約のみ(午前) 北尾		紹介診 森本	
	2 診	岡村	2 診 森本		2 診 奥山 午後予約診	
	3 診	担当医	3 診 奥山 午後予約診		3 診 岡村 午後 紹介予約診 岡村ウマチ外来	
皮膚科	1 診	尾本	1 診 加古 午後 褥瘡回診	1 診 加古 午後 手術	1 診 加古	1 診 加古
泌尿器科	1 診	荒瀬		1 診 松浦	1 診 栃木	1 診 松浦
	予約診	松浦	13:00-16:00 予約診 男性外来	予約診 荒瀬	予約診 松浦	予約診 荒瀬
眼科	1 診	佐宗	1 診 佐宗	1 診 佐宗	1 診 佐宗	1 診 佐宗
耳鼻いんこう科	1 診	鈴村	1 診 鈴村	1 診 鈴村	1 診 鈴村	1 診 鈴村
精神科	1 診	山下	1 診 山下	1 診 山下	1 診 山下	1 診 山下
放射線治療科	予約診	豊田			予約診 豊田	

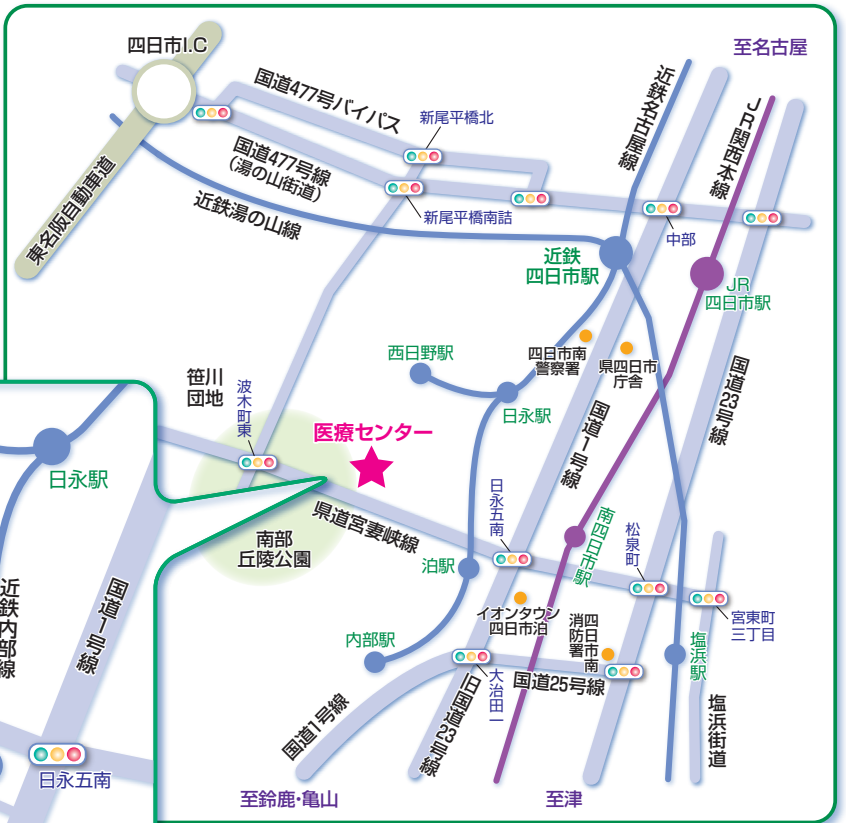
交通のご案内

三重交通バス

近鉄四日市駅より
約25分
近鉄塩浜駅より
約20分

近鉄内部線

泊駅より
徒歩15分



※平成27年4月1日より、近鉄内部（・八王子）線は、「四日市あすなろう鉄道」という新たな鉄道会社に引き継がれます。

総合医療センター発

平日・土・日・祝日

行先	時刻	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
[43] 泊山 山崎町 経由 近鉄四日市駅			*2 55		40	45	45	45	45	45	45	45	55	*2 40	25	*2 45					
[92] 塩浜駅前 経由 磯津				*1 56		6	6	6	6	6	6	6	6	6	*2 17						
[92] 公団住宅前 経由 高花平					4	56		56	56	56	56	56	56								

*1: 塩浜駅行き、土・日・祝日は運休 (7:56発) *2: 土・日・祝日は運休 (6:55 17:40 18:17 19:45発)
「[92] 磯津行き」は近鉄四日市駅方面には向かいませぬ。塩浜駅方面に向かいます。

近鉄四日市駅南 (7番のりば) 発

平日・土・日・祝日

行先	時刻	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
[43] 医療センター				*2 25	13	15	15	15	15	15	15	15	15	*2 0 50	15						

*2: 土・日・祝日は運休 (7:25 17:00発)

近鉄塩浜駅東口発

平日・土・日・祝日

行先	時刻	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
[92] 医療センター経由 高花平					*2 セ 50	セ 42	セ 42	セ 42	セ 42		セ 42	セ 42	セ 42	*2 セ 42							

*2: 土・日・祝日は運休 (8:00、17:42発) セ: 医療センター止め

泊駅発

平日・土・日・祝日

行先	時刻	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
近鉄四日市		32 58	24 49	6 18 24 40	2 4 9 15	9 12 18 24	12 15 21 27	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	14 17 23 29	14 17 23 29	
内部		58	24 49	18 24 40	2 9 15	9 12 18 24	12 15 21 27	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	11 14 20 26	14 17 23 29	14 17 23 29	26

バス時刻表

近鉄内部線時刻表